

講評

- ①の語彙の問題は昨年同様難度はやや高かった。難しい問題にとらわれすぎることなく、手早く処理することが求められる。
- ②の不要文削除は標準的な問題。
- ③はやや難度が高く、時間もかかる問題が多い。とりわけ、本問は並べ替え箇所自体が長く、そこに戸惑ってしまうと時間がいたずらにすぎることになる。実際には落ち着いて取り組めば、それぞれの選択肢が次のような構造が続くかは多分に示唆するような終わり方になっているので、冷静に取り組みたい問題である。
- ④、⑤の読解問題は概ね平易で一部の問題を除くと内容一致問題は根拠も明確な作りとなっているので、しっかりと得点を稼ぎたい。
- 全体としては、いかに難度の高い①、③に時間をかけずに易しい読解問題で正答率を上げられるかがカギだった。目標ラインは65%~70%というところか。

